

2019年

11月16日〔土〕

— 12月8日〔日〕

稲田全示ギャラリートーク 12月1日(日) 14:00~

尾道市立大学
サテライトスタジオ

開館時間：10時—18時

入場無料

休館日：水・木曜日

〒722-0035 広島県尾道市土堂1丁目8-5

尾道駅より東に徒歩5分 尾道本通り商店街内

主催：尾道市立大学芸術文化学部美術学科

TEL：0848-22-8311 代 FAX：0848-22-5460

旅の ゆえに

尾道市立大学退任記念展

稲田全示

ごあいさつ
 学生時代のアルバイトでテキスタイルデザインと出会いました。女性の洋服のプリントデザインで花柄、幾何柄、抽象柄などデザインは変幻自在でしたが、メインアイテムは花のデザインでした。デザインは春夏秋冬の変化に、流行色や素材の移り変わりがありました。ファッションと言うことばもまだない白紙の状態のわれわれにはとても新鮮でした。

現在はレトロやアンティークなど新たなコーディネーションや斬新なファッションアイテムが色彩・素材・フォルムなど、若い人たちの多様な組み合わせに調和できるよう、ファッション開発がおこなわれているようです。

今回は自然界にある野花や、不思議な草花をナチュラルに描いてみました。また、テキスタイルデザインのさまざまな作品パネルを創ってみましたので、ファッションで扱われるデザインアイテムなど、ファッションの多様性を発見していただきたいとおもい作品をあつめています。

* 基本的にテキスタイルデザインにおいて、一つのデザインから生まれるプリント配色は3-6配色くらいです。素材の生地も生成り地（素材の生地の色）も含まれて、濃淡などとモチーフの配色などで変化を付けていきます。またその季節の流行色なども年齢層に応じて配色されます。ここでの素材や色調や配色とコスチュームのデザインで売れ行きが相当変化しますが、売れ筋は必ず量的にも売れていくのがデザイナーのメンツのようです。



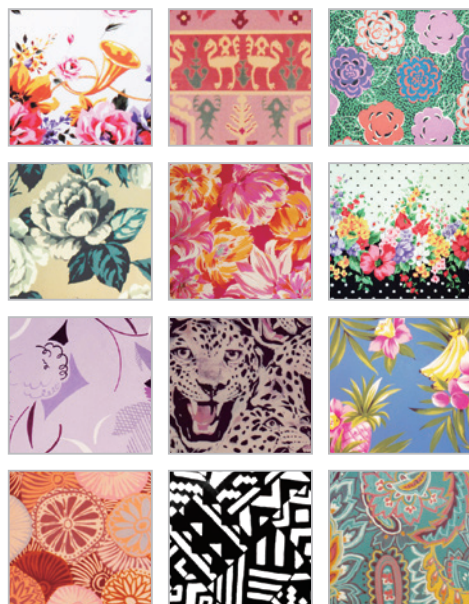
水滴と葉 (2019)



赤い花 (2019)



イナジク科の植物 (2019)



テキスタイルデザイン
※データ展示

2019年
11月16日〔土〕 — 12月8日〔日〕

稲田全示ギャラリートーク 12月1日〔日〕 14:00~ 申し込み不要
 お気軽にお越しください。

稲田全示 (いなだ・ぜんじ) 略歴

- 1949年 広島県尾道市生まれ
- 1975年 東京藝術大学大学院美術研究科修士課程修了
- 1977年 テキスタイルデザイン企画会社設立
- 1983年 パチカン新能講演ローマ法王ヨハネ・パウロ二世に金屏風制作献上
- 1986年 イタリアデザイナーのTextile Design展(CD)
- 1987年 「世界織物会議」Textile Design Italy展開催
- 1991年 世界旅行月刊誌「EXTENSHON」制作(CD) (俳博報堂)
- 1992年 JUNGLE BOOK「熱帯雨林」全6巻共同制作 パルコ出版
- 1994年 マーケティング会社設立
- 尾道市立大学では尾道の歴史本「隠された神話」出版、尾道観光ガイド本「オノボン」出版

尾道市立大学サテライトスタジオ

開館時間：10時 — 18時 入場無料
 休館日：水・木曜日

主催：尾道市立大学芸術文化学部美術学科 TEL: 0848-22-8311(内) FAX: 0848-22-5460

